

八尾市長 大松 桂右 殿
八尾市教育長 中山 晶子 殿

令和 2年 2月25日

八尾市公明党議員団

新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急要望書

中国・武漢市で発生した新型コロナウイルスによる感染症で世界各地では多くの感染者が発生しており、重篤な患者や死者の数も日を追うごとに増えてきています。2月24日現在、感染者は全世界で約7万9,000人、日本においても147名となりました。又、我が国の死者についても3名出ています。

厚労省は、「今、日本は『発生早期』の段階にあり、今後さらに感染状況が拡大していくことが考えられる」との見解を示しております。感染経路が特定出来ない中、自分がいつ、どこで感染するのか等、市民の不安は日々拡大しています。

本市並びに教育委員会は感染拡大の防止に努め、市民の不安解消に取り組むべきであり、下記の7項目を強く要望いたします。

記

- 1、保健所など医療機関の相談体制の強化に努める事。
- 2、市内の高齢者や妊産婦・障がい者等のマスク不足を解消するため、備蓄用や災害協定を締結している企業からの供出を受け、必要に応じマスクを配布する事。
- 3、重症化が想定される高齢者施設や障がい者施設等でのまん延防止に努める事。
- 4、市民に対し、感染の拡大防止のため咳エチケット・手洗い・うがい等の正確な方法をあらゆる媒体を使って周知徹底する事。
- 5、感染が疑われた時取るべき行動と相談窓口を明確にし、市民に周知・広報する事。
- 6、学校園での感染予防や受験生に配慮した学校行事の運営に努める事。
- 7、感染拡大により業績悪化等の影響を受ける中小事業者に対し、国や府の資金繰り支援等について迅速な情報提供に努める事。